



かどっぴー・がわっぴー

門川町教育研究所だより

# ふれあい

平成 28 年 12 月号 (N08)  
発行 門川町教育研究所  
所長 新原 とも子  
TEL 63-1566  
五十鈴小学校内 (教育相談室)

## 家庭生活・家庭学習の基本と学力に関係はあるでしょうか? ~その2



さて今月は、先月に引き続き「全国学力・学習状況調査」における「児童生徒の意識調査」結果をもとに、「家庭での基本的な生活習慣や学習習慣などと学力調査の正答率との間に何らかの関係があるのか」という観点で分析した結果を、お知らせいたします。

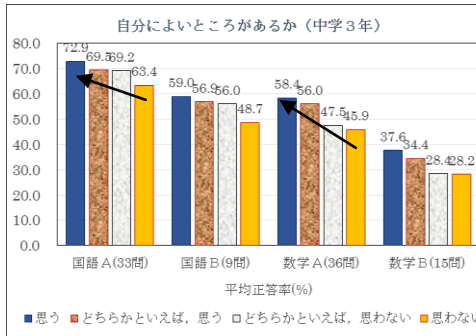
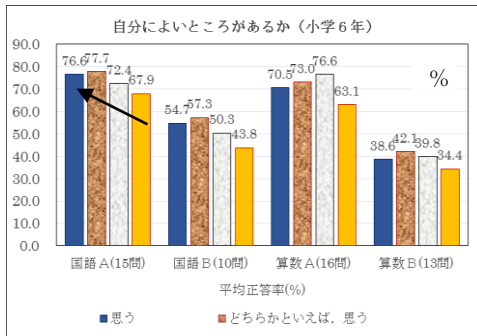


## 家庭での基本的な生活習慣・学習習慣と学力の調査データから~その2

### 自己肯定感及び学習習慣・意欲と学力の関係はどうなっているのでしょうか?



#### 質問1 自分には、よいところがあると思いますか

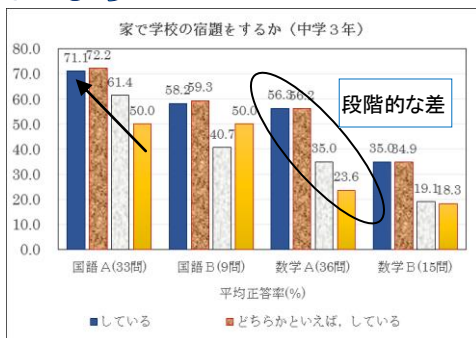
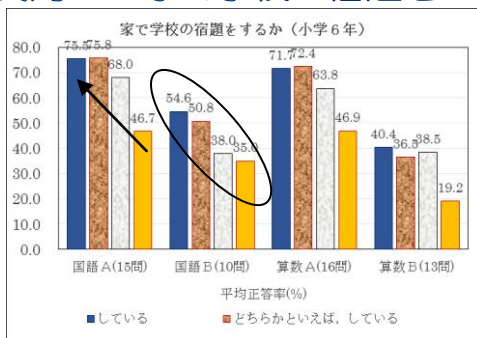


自分にはよいところがあると思う児童生徒ほど国語・算数の学力は高いことがグラフからわかります。特に中3では顕著です。自分のよさを認めることは児童生徒の自信にもつながるという結果でしょう。褒める大切さがわかります



自分のよさを認めている児童生徒ほど学力が高くなる傾向があるようです。

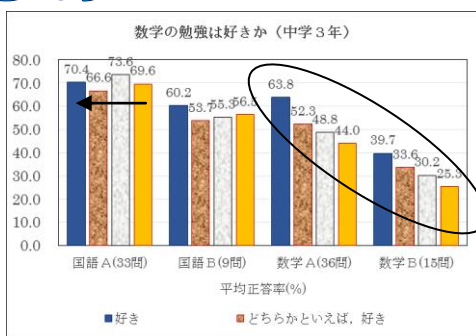
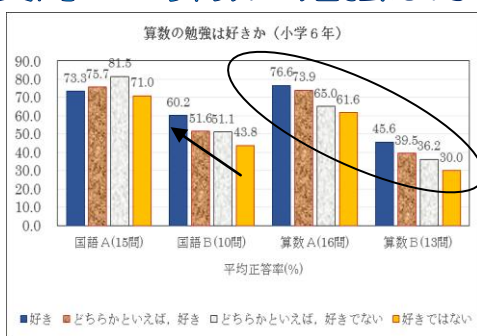
#### 質問2 家で学校の宿題をしていますか



家で学校の宿題をする児童生徒とそうでない児童生徒の正答率には大きな差があります。その差は小・中とも段階的であることがわかります。

家で宿題をする習慣が大切であるといえます。

#### 質問3 算数の勉強は好きですか



小6では算数の勉強が好きな児童ほど国語・算数の正答率は段階的に高くなっています。中3では数学の勉強が好きな生徒ほど数学の正答率は高くなるが、国語の正答率はあまり変わらない傾向に思えます

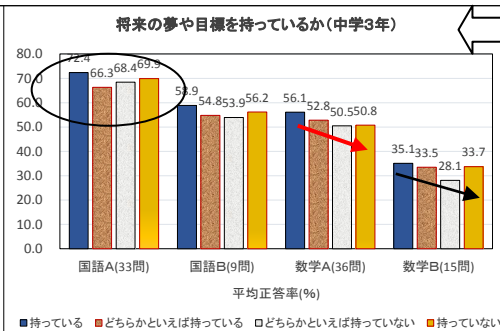
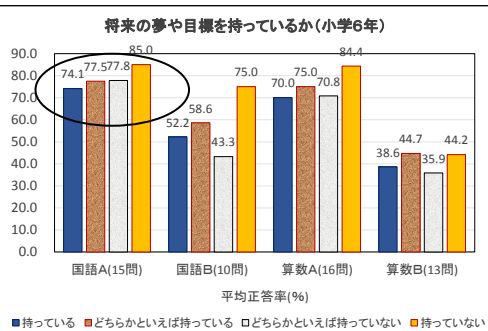
質問3と同じく「国語の勉強は好きですか」という質問があり、国語Aでは好きな児童生徒ほど正答率が高い傾向にありましたが、算数(数学)A・Bでは好きな児童生徒とそうでない児童生徒との正答率の差はみられませんでした。「好きこそもの上手なれ」という諺もありますが、好きな(興味関心が高い)教科ほど、学習意欲が高まり学んだことが身に付きやすく、自然と学力が高くなるということでしょう。

# 終業式から冬休みへ！大晦日から元旦へ！…時の節目を大切に！

早いもので、12月22日は小・中学校の2学期終業式です。子どもたちにとっては冬休みが始まり、クリスマス、そしてお正月と楽しい行事がやってきます。クリスマスとお正月にはそれぞれ由来があり異なった雰囲気を感じるのですが、子どもたちはどう感じながら過ごすのでしょうか。

さて、正月は一年の始まりであり、大晦日から元旦にかけては除夜の鐘の音とともに「往く年来る年」を特別な感覚で迎えます。大きな節目を迎え、多くの人が一年の計を立てます。昔から、そしてこれからもずっと続いていくであろう、「不易」のものといえます。ご家庭でも、この機を逃さずお子さんと「一年の計」を立ててみられることをお勧めします。(ほとんどのご家庭では毎年実践されておられると思いますが…)

お子さんの将来の夢や目標を話題にしてみられてはいかがでしょうか。その参考として、全国学力・学習状況調査[児童生徒質問紙クロス集計結果]から「将来の夢や目標」についてのデータをご紹介します。



グラフからは将来の夢や目標を持っている・持っていないことと正答率との相関関係は小・中ともほとんど見られないように思われますが…！  
さて、どうでしょうか？



ちなみに「将来の夢や目標を持っている・どちらかといえば持っている」小6児童は94%、「持っていない・どちらかといえば持っていない」児童は6%、同様に中3年は72%と28%でした。小6年では「持っている・持っていない」に関わらず正答率に大きな差異は感じられません。それは、持っている夢や目標が将来の社会生活を考えたものではなく多くは漠然とした夢や憧れだからであろうと推測されます。ところが、中3年では国語・数学とも「持っている」から「持っていない」まで少しずつ正答率が下降して来ています。これは、年齢的にも高校受験等を控え、将来生活と自分の適性等を考慮しながら具体的な夢や目標を持ち始めてきた生徒ほど学習目標ができ、学力向上に繋がってきていると考えられます。

したがって、このお正月には将来の夢や目標についてご家族で話題にされ、お子さんの夢や目標の実現に向けて励ましていかれるとよいのではないのでしょうか。(特に中学生のいるご家庭で)



## 教育研究所からのメッセージ

今回は前回に続いて学力調査における正答率と基本的学習習慣や学習意欲、自己肯定感などとの関係についてお知らせするとともに、冬休み、特にお正月を有意義に過ごすために「将来の夢や目標」について話題にさせていただくこともよいのではないかと考え、参考資料になればと紹介させていただきました。



## 保護者・地域のみなさまへ



# 子どもの教育や子育てで、悩んでいませんか？

困った時には、教育相談室に気軽に電話をしてください。

相談電話(門川町教育相談室)  
TEL・FAX 63-1566

〜〜 (教育研究所便り「ふれあい」へのご意見や感想をお聞かせください。) 〜

